

「当院における、人工股関節全置換術後の患者に対する作業療法 の現状と課題」へのご協力をお願い

代表者 所属：リハビリテーション部 職名：作業療法士 氏名：藤原 裕登

1. 目的

本研究の目的は、THA 患者に対する作業療法の提供が、早期の在宅復帰、患者 1 人あたりの訓練時間（単位数）に影響を及ぼしているかを明らかにすること。また、今後も作業療法を THA 患者に実施するにあたり、量的・質的に向上させるための一助とすることとした。

2. 対象と方法

対象

当院において、2014 年 4 月以降に THA 目的で入院され、施行された患者とした。作業療法導入前の 2014 年 4 月から 2017 年 3 月末までに THA を施行された患者を I 群、2017 年 4 月から 2020 年 3 月末までに THA を施行され、退院となった患者を II 群として、各群間の 1 日における 1 人あたりの算定単位数、在院日数を診療録より後方視的に調査し、統計学的手法を用いて比較、検討を行う。

3. 研究期間

2020 年 4 月 27 日～2020 年 5 月 16 日

4. 調査票等

- ・年齢、性別、既往歴、診察所見など
- ・画像データ、手術記録など
- ・治療内容など

5. 情報の保護

調査により得られたデータを取り扱う際は、被検者の秘密保護に十分配慮し、特定の個人を識別することができないようにします。

個人情報には完全に秘匿されておりますのでご安心下さい。もし患者様自身やご家族の情報が研究に使用されることについてご了承頂けない場合には研究対象としませんので下記までご連絡下さい。

津山中央病院 病院長 林 同輔

連絡先：電話 0868-21-8111（担当：リハビリテーション部 藤原 裕登）